



保育のDX化について

田辺 純子 議員



質問 館林市DX推進計画にある「保育の質の向上」をどのように図るのか。

することは。

答弁 業務効率化で生み出された時間は、子どもと向き合う時間の充実に充てられ、より丁寧な保育の実践につながっています。

答弁 保護者からの連絡、登降園管理、お知らせ一斉配信、連絡帳の4機能です。

質問 保育ICTシステム「コドモン」導入で、でき

質問 今後、利用する機能を広げていくのか。

答弁 保護者へのアンケート機能、記録と計画機能、請求管理機能の利用を予定しています。

質問 初期設定の情報の提供内容と打ち込み作業は。

答弁 保護者自身による入力情報は保護者氏名とメールアドレスの2種類で、子ども課が登録する情報は、園児氏名、振り仮名、生年月日、クラス、性別、郵便番号、住所、入園日、卒園予定日の9種類です。

質問 「コドモン」のホームページには、登録した個人情報はお客様及びお子様に対して最適なサービスの提供、サービスの改良、最適なサービスの開発のため利用するとあり、これは個人情報利用の目的外利用に該当しますが、個人情報の保存期間を伺います。

答弁 1年間と10年間の2通りで、10年保管は、登降園の打刻データや保護者からの連絡情報など、記録と

質問 「コドモン」のホームページには、登録した個人情報はお客様及びお子様に対して最適なサービスの提供、サービスの改良、最適なサービスの開発のため利用するとあり、これは個人情報利用の目的外利用に該当しますが、個人情報の保存期間を伺います。

答弁 1年間と10年間の2通りで、10年保管は、登降園の打刻データや保護者からの連絡情報など、記録と

質問 「コドモン」のホームページには、登録した個人情報はお客様及びお子様に対して最適なサービスの提供、サービスの改良、最適なサービスの開発のため利用するとあり、これは個人情報利用の目的外利用に該当しますが、個人情報の保存期間を伺います。

答弁 1年間と10年間の2通りで、10年保管は、登降園の打刻データや保護者からの連絡情報など、記録と



まちづくりの基本戦略について

斉藤 貢一 議員



質問 コンパクトシティの推進・ウォーカーブルなまちづくり・にぎわいの創出を目的に、館林駅東エリアプラットフォームがまちづくり団体や商業団体など9団

実験を行いながら、「未来ビジョン」を策定することになったのか。

答弁 市民センターエリア・館林駅東口エリア・歴史的建造物集積エリアの中で

明確なテーマ性と連続性を持つ区域として、歴史の小径を中心としたエリアに焦点をあて、未来ビジョンの策定

あったが、なぜ「歴史の小径エリア」に限定し、実証

に向け検討をしています。その効果はエリア全域に波及すると考えています。

質問 「歴史の小径」事業は平成14年度から、まちづくり総合支援事業として整備されてきましたが、現状は

失われつつあります。他の2エリアについても、実証実験やワークショップを開

催しながらのビジョン策定には疑問を感じます。過去には、市民センターエリアで、県有施設等の公的不動

産の活用による公共施設の再編可能性検討業務委託が行われ、再編の可能性が見いだされたこともありまし

た。立地適正化計画の中の「歴史の小径」の位置づけや市民センターのメタボリズム建築の保存等の方針は、国庫補助を活用するために、誘導されたものだと思います。「未来ビジョン」は市が約束する住環境であり、にぎわいです。館

林市には、実証実験を行いながら「未来ビジョン」を

策定するような時間はありません。私は「市民センターエリア」を中心に3エリア同時に進めるべきだと思いましたが、考えを伺います。

しての性質が強い情報です。
質問 保存期間10年の必要性と根拠は。

答弁 システム会社では10年間とされていますが、保存期間内であっても、こども課においてデータ削除が可能です。今後、明確な運用ルールを策定していきたい。

要望 個人情報権利として守られ、当事者が十分な検討と選択ができるようにすべきです。そして、保育のICT化には慎重な姿勢で臨んでほしい。

策定するような時間はありません。私は「市民センターエリア」を中心に3エリア同時に進めるべきだと思いましたが、考えを伺います。

答弁 施設の複合化を検討する対象エリアは、館林駅東口周辺エリアや市民センター周辺エリアが考えられます。今後、まちなか公共施設再編の検討状況や立地適正化計画との整合性を踏まえながら、エリアプラットフォーム

においても整理・検討していきたいと考えます。